

～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～



4R通信（第90号）



『リフューズ^{断わる} リデュース^{減らす} リユース^{繰り返し使う} リサイクル^{資源化する}』

食品ロスを削減しましょう

常滑市の家庭からは、年間数百トンの食品が手つかずのままで捨てられています。
食品ロス削減のため、ご家庭でできる取り組みを紹介します。

買い物

買い物前に手元の食材と期限を確認する

メモ書きやスマホで冷蔵庫の中を記録してから買い物に行きましょう。

必要な分だけ買う

いつ食べるものか考えて買しましょう。
まとめ買いは、冷凍保存を上手に活用し計画的に消費しましょう。

保存

下処理し、適切に保存する

水分の多い野菜はビニール袋等へ入れて乾燥を防ぎましょう。

新鮮なうちに冷凍する

野菜や肉などは、1回分ずつフリーザーバック等に入れ、薄く平らにして、アルミトレイに乗せて冷凍庫へ

調理

食べられる分だけ作る

食事の予定や体調に配慮し、食べられる分だけ作るようにしましょう。

食品の特徴を知って無駄なく使う

野菜の中には皮や茎まで食べられるものもあります(にんじん、ブロッコリー等)。
無駄なく調理して食品ロスを減らしましょう。

必要な量だけ購入し、食べきることがポイントです。

断る勇氣、減らす努力、ごみを出さないエコな生活

常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量**450g**を目標としています。

【お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115



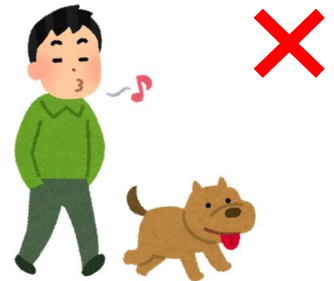
犬の飼い方にご注意ください

環境美化条例では、『犬を飼養する者は、公共の場所等において当該犬を散歩させる場合は、つないで散歩させるとともに、ふんの回収用具を携帯し、ふんを排せつしたときは、これを持ち帰り、適切に処理しなければならない。』と定められております。

以下のことを守って責任をもって犬を飼ってください。

①放し飼いでの散歩は禁止です

散歩をさせる場合は、必ずリードを付け、犬を制御できる人が行い、時間帯や場所に配慮しなくてはなりません。長すぎるリードでの散歩は、犬にも人にも危険です。



②ふん、尿の対策をしましょう

散歩の際は、必ずふんを回収する用具(ビニール袋、スコップ等)を携帯して散歩しましょう。ふんの放置で地域に迷惑をかけてはいけません。

また、尿についてもにおいで周囲に不快感を与えてしまう場合があります。水で流す、ペットシートで吸い取るなど、可能な限り対策をお願いします。



③適正なしつけと飼い犬の性質を知りましょう

社会に受け入れられるようなしつけをし、特に「マテ」ができるようにしましょう。飼い犬の性質や特性をよく理解し、人を噛んだり事故を起こさないように注意しましょう。



特に、ふん、尿の放置について苦情が多く寄せられています。

飼い主のマナーとして、必ず回収して持ち帰るようにお願いいたします。

ごみ分別アプリ

スマートフォン・タブレットからごみの分別方法
や収集日が確認できます。

各ストアより「さんあ〜る」で検索するか、
右のQRコードを読み込んだ先からダウンロードできます。
※アプリ利用料は無料ですが、通信費はご負担ください。



iPhone



Android